

観る人を魅了し続ける名優たちの企画展

[企画展] ジェラルール・フィリップと忘れじの名優たち

会期：1月20日（土）－4月7日（日）

企画展観覧料：一般200円、小・中学生100円 ※鎌倉市民は無料（要証明書）



名優ジェラルール・フィリップ（1922-1959年）は、1940年代のフランス映画界に彗星のごとく登場し、瞬く間にスターの仲間入りを果たしました。ドストエフスキー原作の『白痴』（1946年）ではムイシュキン公爵、ミシュリーヌ・プレールと共演した『肉体の悪魔』（1947年）では主人公の青年を演じ、その比類なき美貌と存在感で世界中の観客を虜にしました。やがて舞台でも頭角をあらわすと、どんな役を演じても気品に溢れ、優雅に登場する彼の姿は、“瑕のないダイヤモンド”と呼ばれました。そんなフランスの国民的俳優が日本を訪れたのは1953年のことでした。戦後初の大規模な催しとなる「第一回フランス映画祭」のために来日したジェラルールは、日本でも熱狂的に迎えられました。このとき川喜多夫妻とも親交を深め、日本の映画や文化に高い関心を示しました。

1958年、『モンパルナスの灯』で早世の画家モディリアーニを演じたあと、翌年、彼自身も36歳の若さで急逝。この不世出の俳優の死を誰もが悼みました。本展では、2022年に生誕100年を迎えたジェラルール・フィリップの関連資料を中心に、彼の活躍の前後で欧州映画の黄金期とともに形づくった名優たちの代表作を紹介します。

◆上映◆

<ジェラルール・フィリップの出演作>

映画鑑賞料金：一般1000円、小・中学生：500円（展示観覧料含む）

- 『肉体の悪魔 (PG12)』（1947年）
- 『パルムの僧院』（1948年）
- 『美しき小さな浜辺 (PG12)』（1949年）
- 『ジュリエット あるいは夢の鍵/愛人ジュリエット』（1951年）
- 『花咲ける騎士道』（1952年）
- 『赤と黒』（1954年）
- 『モンパルナスの灯』（1958年）
- 『危険な関係』（1959年）
- 『ジェラルール・フィリップ 最後の冬』（2022年）



<欧州の名優たちの出演作>

映画鑑賞料金：一般1000円、小・中学生：500円（展示観覧料含む）

- 『どん底』（1936年、出演：ジャン・ギャバン）
- 『フレンチ・カンカン』（1954年、出演：ジャン・ギャバン）
- 『若者のすべて』（1960年、出演：アラン・ドロン）
- 『男と女』（1966年、出演：ジャン＝ルイ・トランティニャン）
- 『異邦人』（1967年、出演：マルチェロ・マストロヤニニ）
- 『ボルサリーノ』（1970年、出演：ジャン＝ポール・ベルモンド、アラン・ドロン）



※詳しい上映スケジュールは当館HP (<https://kamakura-kawakita.org>) をご覧ください。

※チケットは原則として前月第2土曜日より販売⇒記念館窓口

※チケットが完売した場合はご入場いただけません。

Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館

※ギャラリートーク：1月31日（水）、2月28日（水）、3月27日（水）
各日13時～（約40分）ギャラリートーク後に、旧和辻邸見学ツアー（希望者のみ）を行います。（10分程度）

※上映解説：3月1日（金）午後の『フレンチ・カンカン』上映終了後（約40分）

◆見どころ◆

- ★フランス本国で作られたオリジナルポスター、日本公開時に制作された野口久光や土方重巳らデザインによる珠玉の映画ポスター約 70 点をご覧ください。
- ★シネマテーク・フランセーズから川喜多財団に寄贈された、『夜の騎士道』(1955) などの美術セットのスケッチ、衣裳のスケッチなど貴重な資料を展示。
- ★ジェラルール・フィリップ夫妻やアラン・ドロン、ルネ・クレール監督などから川喜多夫妻宛てに届いたクリスマスカード、ニューイヤーカードなどを展示。
- ★ジェラルール・フィリップ出演 30 作品、ヨーロッパ映画の名優 18 名の特徴・代表作などをポスターとともに解説パネルで紹介します。

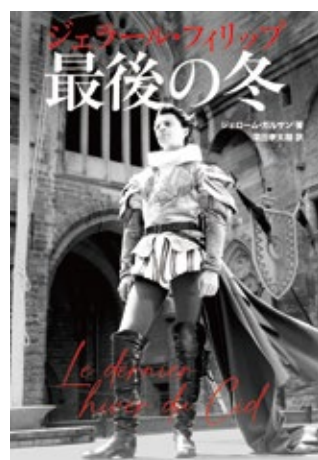
◆イベント情報◆

2024 年 2 月 11 日 (日・祝) 15 時～

トークイベント「ジェラルール・フィリップと忘れじの盟友たち」
ゲスト：深田孝太朗さん (「ジェラルール・フィリップ 最後の冬」訳者)
野崎歓さん (仏文学者・翻訳家)

2020 年にフランスのドゥ・マゴ賞を授賞した「ジェラルール・フィリップ 最後の冬」(中央公論新社)。同名のドキュメンタリー映画のもとにもなったジェローム・ガルサンの著書には、家族や親友、師などジェラルールを愛した人々、彼に愛された人々が魅力的に登場します。本書の翻訳者である深田孝太朗さんと、サン＝テグジュペリやスタンダールなどの翻訳や「ジャン・ルノワール 越境する映画」(青土社) など映画に関する著書でも知られる野崎歓さんによる対談を行います。

一般 1000 円、小・中学生 500 円 チケット発売日：2024 年 1 月 13 日 (土)



2024 年 3 月 16 日 (土) 13 時 30 分～

特別上映『肉体の悪魔』+ トークイベント

「ジェラルール・フィリップとともに歩んだ映画配給人生」

ゲスト：山中陽子さん (セテラ・インターナショナル代表)

20 代の頃に出会った G・P (ジェラルール・フィリップ) に惚れ込み、彼の映画を上映するため、1989 年に配給会社セテラ・インターナショナルを設立した山中陽子さん。欧州映画を中心に良質な作品を日本に紹介し続け、今年で創設 35 周年を迎えました。G・P の魅力と、「生誕 100 年映画祭」の開催に至るまで、ともに歩んだ日々を語っていただきます。

一般 1600 円、小・中学生 800 円 チケット発売日：2024 年 2 月 10 日 (土)



お問い合わせ：鎌倉市川喜多映画記念館 (担当：馬場)

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-2-12

TEL:0467-23-2500 / FAX:0467-23-2503

MAIL:contact@kamakura-kawakita.org

HP:https://kamakura-kawakita.org

Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館